

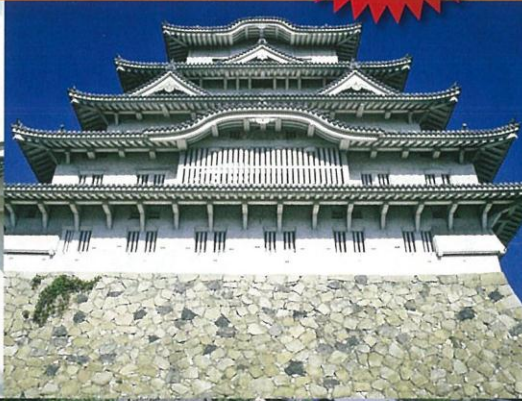
世界遺産市民フォーラム

～世界遺産姫路城の本質的価値の保存と活用～

平成24年 11月4日(日) 13:30-16:00

イーグレひめじ3階
あいめっせホール

入場無料
(事前申込要)



“百年の大計”に立ち、「姫路城」を見据える。
今年ユネスコ世界遺産条約が採択されて40周年を迎えます。日本で最初に世界文化遺産に登録された姫路城も、平成の大修理の最中ですが、これを機に築城400年を超えてなお輝きを増す姫路城の“保存継承と活用”を考えます。



■ 基調講演

世界遺産姫路城を活かした持続可能なまちづくり

[講師]



西村 幸夫
東京大学副学長

■ パネルディスカッション

世界遺産姫路城の本質的価値の保存と活用～持続可能な活用のあり方を探る

[コーディネーター]

[パネリスト]



中元 孝迪
播磨学研究所所長



石野 利和
文化庁 文化財部長



石崎 祥之
立命館大学教授



大樹 孝啓
書写山円教寺住職

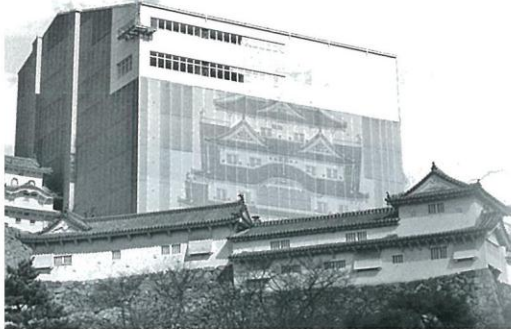


石見 利勝
姫路市長



姫路城大天守修理見学施設

天空の白鷺



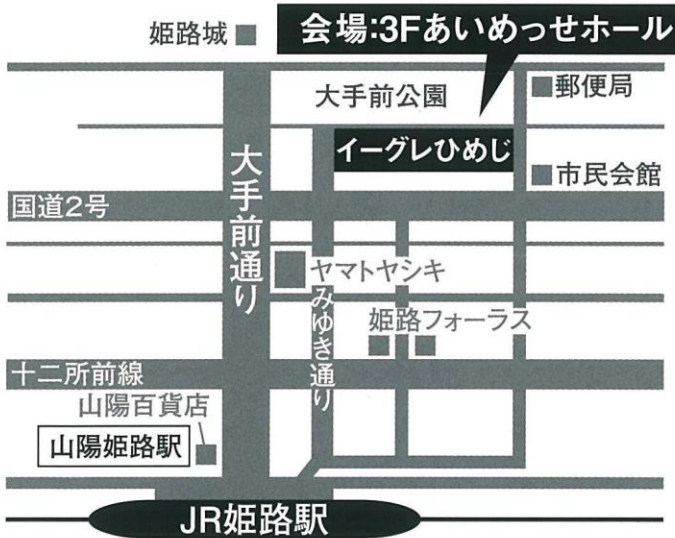
姫路城大天守は、築城から400年以上の歳月を重ねています。「昭和の大修理」から45年が経過した今、漆喰壁や上層部の軒、ひさしには傷みや汚れが目立つようになってきました。今回の保存修理では、工事用の素屋根・仮設構台を建設した後に、大天守の屋根瓦などの全面葺替えと、上部の外部大壁を解体し傷んだ軒裏・破風等の漆喰塗を修理します。また、一部解体調査を行い、構造的な確認をしながら構造補強を行っていきます。世界遺産の価値と、大規模な改修の啓発とPRという観点から、修理状況は原則公開され、見学の方々に匠の技などを見せることができるよう、修理見学ブースが設けられています。

参加者募集

下記の参加申込書にご記入の上、FAXまたは郵送、メールにて10月12日(金)までにご送付ください。
※1件の申し込みにつき3人まで。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

定員250人

参加無料



※会場へは公共交通機関をご利用ください。

■応募締切

平成24年10月12日(金)必着

■お申し込み

姫路市役所 教育委員会 文化財課 行
FAX:079-221-2779

■お問い合わせ ※下記申込書をご利用ください。

〒670-8501 姫路市安田4丁目1番地
姫路市教育委員会 生涯学習部 文化財課
TEL.079-221-2786 FAX.079-221-2779
Mail : kyo-bunka@city.himeji.hyogo.jp

世界遺産市民フォーラム参加申込書

フリガナ			
氏名			□□□-□□□□
連絡先	電話 () -	住所	
	FAX () -		
	携帯 - -		
同行者氏名		住所	
同行者氏名		住所	

※黒色のペンでご記入のうえFAXにてお申し込みください。※ご記入いただいた個人情報は安全に管理し、当フォーラムの参加受付以外では使用いたしません。